令和７年度 倉渕小学校 ISO 活動報告書

高崎市立倉渕小学校

１．概要

本校は、平成 23 年度に倉渕地区の小学校３校が合併してできた学校です。高崎市の西端に位置し、山と緑に囲まれた自然豊かな地域で、身近にある植物について調べたり、野鳥観察をしたり、山々から流れ出る　豊かな水について調べたり、森林について学んだりと、豊かな自然環境を活用した学習を行っています。今年度は、電気や水を大切に使うこと、リサイクルを徹底すること、自然への理解を中心に活動してきました。

２．令和７年度の活動内容

＜フォレストリースクール＞

フォレストリースクールでは、３年生を対象に講師の方から倉渕の自然についてレクチャーを受けました。校庭に生えている樹木や植物について、どんな名前や種類なのか説明を受けました。また、ワークシートを使い樹木や植物の特徴の分かるビンゴを楽しみました。樹木や植物の色や形、においなど、子どもたちは五感を使いながら取り組みました。身近な自然に対して、興味関心が一層深まり、理科の学習や環境学習に役立っています。

＜ペットボトルキャップと古紙の回収＞

玄関を入ったところにペットボトルキャップの回収場所、南校舎に向かう通路には、古紙回収場所を設けています。さらに、学校内の紙のごみはすべて分別収集しリサイクルしています。わたしたちや保護者だけでなく、地域の人たちにも資源の再利用を呼びかけ、新聞紙・雑誌・段ボール等を、年４回収集し、業者に回収してもらっています。また、職員の配付物は原則としてミスプリント用紙をコピー用紙として再利用（両面使用）しています。

＜節電に努める＞

市街地と比較して気温が 2～3 度ほど低い地域で、暖房費を節約するには限界があります。しかし、掲示物等で意識を高めて、教室やトイレの電気をこまめに消すなど、少しでも節電につながるように努めています。わたしたちの倉渕は冬の寒さが厳しい場所です。電気や灯油を使って暖を取っています。暖房のための資源を無駄にしないために、設定温度を守り、適温を保てるよう角材ですきま風を防ぐ工夫をしたり、扉を閉める呼びかけをこまめにしたりしています。また、換気のため窓を開ける休み時間には、外に出て縄跳びや鬼ごっこ、サッカーなどをしてたくさん運動をしています。

＜環境委員会の活動＞

環境委員の主な活動は、年間を通して、ひまわり、パンジー、ビオラなどの花を育てたり、校舎内のポスターを張り替えたりすることです。入学式や卒業式には、栽培した花を体育館や玄関に飾っています。

３．今後の活動

今後も、節電や節水、紙の削減・再利用など省エネルギー・省資源の取り組みを児童・職員一人一人が主体的に行う活動を増やしていきたいと考えています。休み時間や掃除時間の消灯、エアコンの設定温度について啓発活動を行い、エコについての意識をより高めていきたいと考えています。